

日本古典籍画像データベースについて

田村, 隆
九州産業大学講師 | 九州大学附属図書館研究開発室特別研究員

<https://hdl.handle.net/2324/16087>

出版情報 : 貴重文物講習会. 27, 2009-12-18. 九州大学附属図書館
バージョン :
権利関係 :

第27回貴重文物講習会（平成21年12月18日）

「日本古典籍画像データベースについて」関連展示目録

九州産業大学 田村 隆

1. **大和物語**（支子文庫）
重要文化財（昭和53年指定）。鎌倉時代中期の書写。数少ない六条家本系統の一本。下巻のみ伝存。各章段の数字が記された付箋は、旧蔵者田村専一郎氏の筆跡。
2. **源氏物語歌絵**（支子文庫）
近世中期写・奈良絵本。「図書館要覧」の表紙などに用いられる絵は、若菜下巻の「六条院の女樂」と呼ばれる場面。左から明石女御・紫上・女三宮、手前は明石君。
3. **古活字版「源氏物語」**（文学部）
昭和46年3月、福岡の古書肆かねた書院より購入。平成11年度にデータベース化。
4. **古活字版「枕草子」**（支子文庫）
慶安2年版「枕草子」とともに、平成12年度にデータベース化された。13行本。
5. **うつほ物語絵巻**（細川文庫）
今年度データベース化予定の資料。高校国語の副教材『新国語要覧』（大修館書店）にも紹介されている。絵巻の所蔵は本学のほか天理図書館・九曜文庫など少数。
6. **万治版「うつほ物語」**（文学部）
上記の「うつほ物語絵巻」は、この万治版を基に制作されたと考えられる。
7. **奈良絵本「竹取物語」**（支子文庫）
平成10年度「貴重資料画像データベース」所載。文学部も3巻の奈良絵巻を所蔵。
8. **狭衣物語**（細川文庫）
今年度データベース化予定の資料。独自の本文を持ち、異本として注目される。
9. **大鏡**（萩野文庫）
萩野本「大鏡」の名で知られる写本。流布本と異なる箇所が散見される。
10. **平仮名絵入「太平記」**（広瀬文庫）
今年度データベース化した資料。昨年度の「古活字版『太平記』」と横断検索可能。

（於 中央図書館視聴覚ホール）